第3回 簿記実務検定 1級 原価計算 〔答案用紙〕

1		借方	貸 方
	a		
	b		
	c		
	d		
	e		
	f		

1 得点	2 得点	3 得点	4 得点	総得点
------	----------------	----------------	----------------	-----

試	験	場	校	受	験	番	号

工

程

工程別総合原価計算表 令和○年6月分

									1 11.0 1 0 74.74			
		1	摘			要			第 / 工程	第2工程	合	計
工	程	個	別	費		素	材	費	1,750,000		/,	750,000
						前	工 程	費				
						労	務	費	1,157,000	1,131,000	2,	288,000
						経		費	5/2,000	304,000)	8/6,000
部	門	共	Ĺ:	Ĺ	費	配	賦	額	354,000	130,000)	484,000
補	助	部	3 月	月	費	配	賦	額				
当	F]	製	ļ	造		費	用				
月	初	1	仕	掛		品品	原	価	680,000	1,007,000	/,	687,000
				計								
月	末	: 1	仕	掛		品品	原	価		1,356,000)	
工	程	-	完	成		品品	原	価				
工	程	-	完	成		品品	数	量	<i>4,400</i> 個	4,200 個		

¥

(2)	第2工程の月末仕掛品	20	
	原価に含まれる前工程費	#	

単

(3)											
					第 / 工利	星半点	製品				
	前	月	繰	越	1,056,000	第~	2 工	程 製	造	()
	() ()	次	月	繰	越	()
				()					()

価 ¾

г	_	
ı	ี	١
ı	≺	í
ı	•)

(1) a 賃 金 の 消 費 高 ¥

b 製造間接費の実際発生額 ¥

c 売 上 原 価 ¥

(2) a / 級製品の製造原価 ¾

b 3 級製品の製品原価 (単位原価) ¥

(3) a 完成品の標準原価 が b 作業 時 間 差 異 が () c 予 算 差 異 が ()

 (4)
 a 損益分岐点の売上高 秒

 b 目標営業利益 № 2,880,000 を達成するための販売数量
 個

 c 販売単価を 20%引き下げた場合の損益分岐点販売数量
 個

3 得点

借 方 貸 方 4月30日① 30 目10 (2)素 材 前月繰越 1.560.000 4/1製造間接費 製造部門費配賦差異 4/1 前月繰越 3,000 部 門 費 振 替 表 (3) 令和○年4月分 相互配賦法 補 助 部 門 製造 部門 部門費 配賦基準 金 額 第/部門 第2部門 動力部門修繕部門 部門費合計 動力部門費 kW 数×運転時間数 修繕部門費修繕回数 第/次配賦額 動力部門費 kW 数×運転時間数 修繕部門費修繕回数 第2次配賦額 製造部門費合計 算 原 価 計 (4) 製造指図書#/ 製造間接費 集 計 直接材料費 直接労務費 摘 部門 時間 配賦率 金 額 金 額 7,8/8,000 2,/00,000 第 / 1,500 460 690,000 直接材料費 直接労務費 製造間接費 製造原価 240個 完成品数量 (5) 4月末の賃金未払高 製品単価業 4 得点